					平成25年行政	事業	シビューシ	/ —		7.7	(復興)		J#J UT	
1	事業名	福島再生可能エネルギー研究開発拠点機能強化事業 (復興関連事業)					担当部局庁		復興庁			作	成責任	者
事業開始· 終了(予定)年度		平成25年度 ~ 未定					担当課室		統括官付参事官(予算·会計担当)			参事官 大野 秀敏		
会計区分			東日本大震災	復興特	別会計		政策・施策名 復興施策の推進 東日本大震災からの復興に係る施領				の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		独立行政法人通則法第46条					関係する計画、通知等 福島復興再生基本方針(平成24年7月13日 独立行政法人産業技術総合研究所第3期中				標			
事業の目的 (目指す姿を簡潔 に。3行程度以内)													∃備及び	
(5行科	≇概要 程度以内。別 添可)	える性能評価	人産業技術総合 価、品質評価を した技術シーズに ラムや技術シース	D基盤塾 ニ対する	を備を行うとともい 性能評価、品質	こ、被 評価	災地域に を実施する	所在する1 o。また、♪	企業等が開発した 也元大学、高専等	た太陽光、風ス	力、地中熱	等の再生	E可能工	ネル
庚	施方法	□直接実施	□委託・	•請負 □補助		[□負担 ■交付				口その他			
			当初予算		22年度		23年度		24年度	_	年度	2	26年度到	• •
		予算	ョ彻ァ昇 補正予算					_		-	-		1,000	
	を算額・ 執行額	の状	繰越し等			_					-			
	位:百万円)		計			_				<u> </u>	900		1,600)
		執行額				_								
		執行率(%)												
		成果排			指標			単位	22年度	23年度	24:	年度		標値 年度)
j	目標及び成 果実績					成果実績					/	1	00	
(アウトカム)			技術シーズ評価	T事業採択件数			達成度	%				—		—
			マモ	TF.12	r.1.35		连队及		00/7/7	20/5/5			05/5/5	T#11
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)		活動指			i標 			単位	22年度	23年度	24:	年度	25年度	活動見込
		独》	於合評価実績		活動実 績 (当初見 込み))(<u></u>	- (
	位当たり コスト		(円/)		算出根拠				•			
平	費目		25年度当初	i 初予算 26年度要求					Ė	Eな増減理由				
成 2	運営費交付金		900	900 1,600		再	生可能エオ	トルギータ	分野に係る産業	技術人材の育	成業務に。	よる500官	万円の	増。
5														
2 6														
年度														
予算														
内														
訳		計		円	1,600百万円									

	事業所管部局による点検										
			項 目		評 価	評価に関す	る説明 				
国必費		ロニーズがある	か。国費を投入しなければ	事業目的が達成できない	のか。	 福島復興再生基本方針では、新	断たな産業の創出に寄与				
必要性の	地方自治	体、民間等に委	をねることができない事業な	のか。	0	する研究拠点づくりが重要とされており、産総研を中 した再生可能エネルギーにかかる研究や拠点整備					
	明確な政 なっている		標)の達成手段として位置	付けられ、優先度の高い	^{事業と} O	が求められている。					
事業の効率性	競争性が	確保されている	など支出先の選定は妥当な	か。	-						
	受益者との	の負担関係は翌	· 妥当であるか。		-						
	単位当た	りコストの水準に	は妥当か。		-						
	資金の流	れの中間段階で	での支出は合理的なものと	なっているか。	-						
	費目•使途	診が事業目的に	即し真に必要なものに限定	ごされているか。	-						
	不用率が	大きい場合、そ	の理由は妥当か。(理由を	右に記載)	-						
有		に当たって他 <i>の</i> 氐コストで実施・)手段・方法等が考えられる できているか。	場合、それと比較してより	効果的 _						
			合ったものであるか。		_	-					
	整備された	た施設や成果物		ָיי [°]	_						
			他部局・他府省等と適切な	役割分担を行っているか	° –						
重複	事業番号]容を各事業の右に記載) 類似事業名	所管府省•							
排	7 714 11		2012.7 214 E	771177	ELECT IN						
除											
検結果			- 所在する企業等が開発した :選定のための公募や評価(を進めている。	に対する性能評価、品質評価等	を産総研が行つ。				
				行政事業レビュー推進	進チームの所見						
	現状通り	被災地の復興に対する経済波及効果や雇用拡大に対する効果を検証しつつ、必要額を精査し、効率的な予算の執行を進めていくこと。 所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況									
現 状 通 被災地の復興に対する経済波及効果や雇用拡大に対する効果を検証しつつ、必要額を精査し、効率的な予算の執行に努めて り											
				関連する過去のレビュー	・シートの事業器早						

